

新飯能

発行
日本共産党
飯能市委員会
973-1091

金子とし江
090-7265-1601
山田とし子
090-4389-4439
新井たくみ
090-4010-5650
滝沢おさむ
090-7000-4481

<議員団の連絡先>
973-2111(市役所456)
Mail jcp-sigi@
pluto.plala.or.jp

地デジ完全移行

非課税世帯にチューナー支給

24日正午、ついにアナログ番組が画面から消えました。「テレビが映らなくなった」「地デジチューナーが売り切れて買えない」など総務省のコールセンターやテレビ局に、25、26日の2日間だけでも2万件を超える苦情や問い合わせがあったといいます。

相談・受け取りはお早めに

自治体には直接そうした苦情はありませんが、市役所一階ロビーに総務省テレビ受信者支援センターの相談窓口が開設してあります。6月15日から対応しています。8月25日まで毎日午前9時30分～午後3時30分まで対応することになっています。一日10人前後の方が相談にきているそうです。

6月末の段階で、未対応世帯は29万世帯といわれ、市内でも高齢者世帯を中心に対応できない家庭が相当数あるものと思われる。



キャンペーン用の地デジカ

この相談窓口では、生活保護世帯やNHK受信料減免世帯にはチューナーとアンテナ(工事費は後日発注)、住民税非課税世帯については、チューナーの現物支給をしています。

埼玉知事選挙

憲法を守り、民主主義を大切に

菅間 徹 埼玉AALA代表

難視聴地域対策は基本的に解消
山間部を中心に難視聴地域(約170世帯)がありました。菅野・

東吾野・名栗地域は、国の情報基盤整備事業を活用して光ファイバー網を整備して、飯能日高テレビに加入することで基本的に解消しました。

不法投棄急増の恐れ

もう一つの問題はプラウン管テレビの不法投棄。リサイクル料が三千円程度かかることから、市の担当者は「この間、市民からの通報も数件入っている。今後増えるのではないかと心配しています。」

私達の活動はアジア・アフリカ・ラテンアメリカ諸国の人たちと共に「平和、民族の主権尊重、飢餓・貧困をなくし、よりよい地球環境を求めて、「学び、文化の交流、平和の旅を通じて他国を知り、自国を見直す活動」を広げてきました。

私が訴えたいのは、現知事が2006年県議会でも「慰安婦」はいいない...と答弁した事実です。第二次世界大戦に際し、朝鮮半島を

東日本大震災

救援・復興ボランティア募集

日程: 8月25日(木)~27日(土)
支援場所: 宮城県仙台市東部(宮城野区・若林区・泉区)

支援窓口・宿泊は、日本共産党仙台市宮城野区支援センター
費用: 宿泊費、交通費は無料、ボランティア保険料(490円)は各自負担、食費や銭湯代など現地での生活費は各自負担となります。

活動内容: 被災住宅、農地の泥だし・清掃、支援物資の仕分け・お届け、被災者からの要望聞きなどですが、基本的に活動は仙台市社会福祉協議会を通じたボランティアとなります。

申し込み・問い合わせ 日本共産党・飯能市議会議員の携帯電話

はじめ、多くの国の無抵抗の女性たちを強制連行し、日本軍がおこなった残虐な集団的、組織的な性犯罪の事実はないか、とでも容認できない発言です。

政府の公式見解にも反するもの

現知事の答弁は、政府の公式見解をも否定し、国際世論からも孤立するものです。私達は「従軍慰安婦問題は侵略戦争での恥ずべき事実だと考えます。裏面につづく」

波 紋

これではまったく日めくりカレンダーです。工期の3月が4月、4月が5月、6月が7月、7月が8月、8月がとうとう9月15日になりました。いいかげんな飯能河原の「水辺再生事業」の工事にみんながあきれ果てています。考えられない工事の遅れです。おかげで川開きも、8月6日の納涼花火大会も工事現場で行うという前代未聞の事態になっています。業者は本間に河川の工事をやったことがあるのでしょうか。先日の台風が増水への対応もお粗末で工事がさらに遅れる可能性もあります。不思議なのは関係当局からこんな事態になっているのに何の説明もないことです。9月15日といえば、1947年のキャサリン台風では、飯能河原周辺の家がほとんどが浸水し、数戸が流失したという記録があります。知ってれば台風シーズンの最中に、のんびり工事をやっているなどということとはとても考えられないと思うのですが。

10年間の長期契約 解約認めない!?

丸広東飯能店 市民活動センター

7月1日、丸広東飯能店7階にオープンした「市民活動センター」は、4月26日、飯能市と丸広百貨店との間で10年間

平成23年7月1日～平成33年3月31日まで(の)貸借契約でスタートしました。しかも契約の内容を見ると、この期間内の解約は認められないものとなっております。

市民から使い勝手の悪さから、あらためて「なぜここを借りたの?」「公民館なら無料で利用できるし、わざわざ利用料金

を払って利用したいとは思わない」「せめて利用者は駐車料金くらい無料にしてくれなくちゃ。1000円以上の買い物で2時間の駐車券だけ1000円

すれば超過料金払わなくちゃだし、しょうちゅう時計を気にしているようだ」「賃料が1ヶ月100万円です」と言っている人がいるけど、必要性がないのに市民の血税を使うのはムキリ言って夕

使いでしょ」「などの声が寄せられているなかで、「このように長期契約は問

題です。

3月議会で「市民活動センター」設置条例が出され、賛成多数(日本共産党は反対)で可決されました。質疑の中で特に共産党が主張したのは、

「契約の期間をなるべく短くして、真正市民としてのよりどころとして機能するのがどうか検証しながら進めるべきである。最初から長期契約は問題だ」という点です。

知事選記事の続き

「基本的な人権・女性の権利侵害」の問題として、また、「日本の平和・民主主義」にとって放置できるものではありません。

「このよつな発言をする知事では」「アジアで世界で決して真の友好と連帯」を創り上げる事は出来ません。埼玉 AALAは直ちに抗議

文を送りました。

また、現知事は先月の記者会見で、「君が代」斉唱時の起立問題で「国歌や国旗を愛せないよつな教師だったら、中国かどこかの教師になればいい」と発言を

しました。知事の発言は「憲法19条(思想・良心の自由)」をないがしろにするもので知事の見

識が問われます。1972年から92年まで

県庁には「憲法を暮らしに生かそう!」の垂れ幕が掛かっていました。新しい知事で「民主主義を守り」「原発に頼らない」「安全・元氣・希望の持てる」「民主

政の埼玉を実現させましょう。ともに頑張りますよ。 笠縫任住 菅間 徹

費3000万円、合計8300万円が予算化されました。維持管理費は、臨時職員4名を配置し年間へ入約4400万円にもな

市政の問題点が分かって腹が立つ!

金子市議が議会報告会開催

24日、美杉台公民館で金子としえ市議が議会報告会を行いました。

金子市議は「この間の市政の問題点と、東日本大震災に関して、日本共産党中央委員会には全国から1億円を超える募金

が寄せられたことや、被災地の声を国会に届け実態に合った柔軟な対応を求めて実現していること、市内被災家族への飯能市の取り組みや放射能汚染

りませ。もともと市民の中から出てきた要望ではないだけに、今後の運営が注目されます。

参加者からは、久下六道線や(仮称)飯能大河

原線の大型道路を市がつかさどっていることについて、明快な理由が見あたらないになぜやるのかという疑問の声がたくさん出されました。

会場いっぱい 映画「ミツバチの羽音と地球の回転」上映

7月16日、飯能市民会館で上映された「ミツバチの羽音と地球の回転」に午前、午後と合わせて10代～70代の800人以上の方々足を運んでくださいました。

この上映会を知ったきっかけとして、チラシや新聞の存在を挙げている方が多かったのですが、同時に友人から聴いてアングレートで回答されてい

桜井昌司さん、杉山卓男さんをむかえて

布川事件 “再審無罪” 報告会

8月12日(金)

一丁目クラブ

飯能駅より西方へ徒歩3分

稲荷消防分署南側、久下神社境内

第一部 報告会(5:30~6:10)

第二部 祝う会(6:30~8:30)

参加費 3000円

主催: 国民救援会飯能支部

る方の多さに驚かされました。チラシや新聞で映画の存在を知る。そこから友人と映画のことを何かしら話す。その上でこの映画を観たいという想いをもって足を運んでくださった方がたくさんいた事はうれし限りです。

「口」はこの映画を広めてくださった方一人ひとりに感謝いたします。東日本大震災、福島原発事故以降、自然エネルギーへの関心を寄せる人々が確実に増えていると実感しています。私たちがあたり前に使っている電気が、今までどれほどの人の命を奪ってきたのか…。福島原発事故は、たくさんの犠牲の上に自分達の暮らしが成り立っていることを知らしめました。3ヶ月前の日本に

は戻れない汚染はじわじわと拡がり続けるという。今、福島で育つ子ども達が、10年後、20年後、やがて母親になる頃、お母さんを通して内部被曝した子ども達が産まれてくるといつ絶えがたい現実を思うと、やりきれない想いでいっぱいになります。だからこそ今、原子力発電を止めると国の政策で決めなければならぬ。原発はなくせると私たち一人ひとりが強く決意し、願い声を挙げていくことが大事なのだと。

人の命を大切に社会に。地球の自然環境を守る社会に。映画は教えてくれました。気づいた人が行動すること。あきらめずに行動し続けること。一人ひとりの行いが大きな力となることを。 ミツバチ@上映実行委員会